

ステークホルダを中心とする ゴール優先度決定プロセスの提案

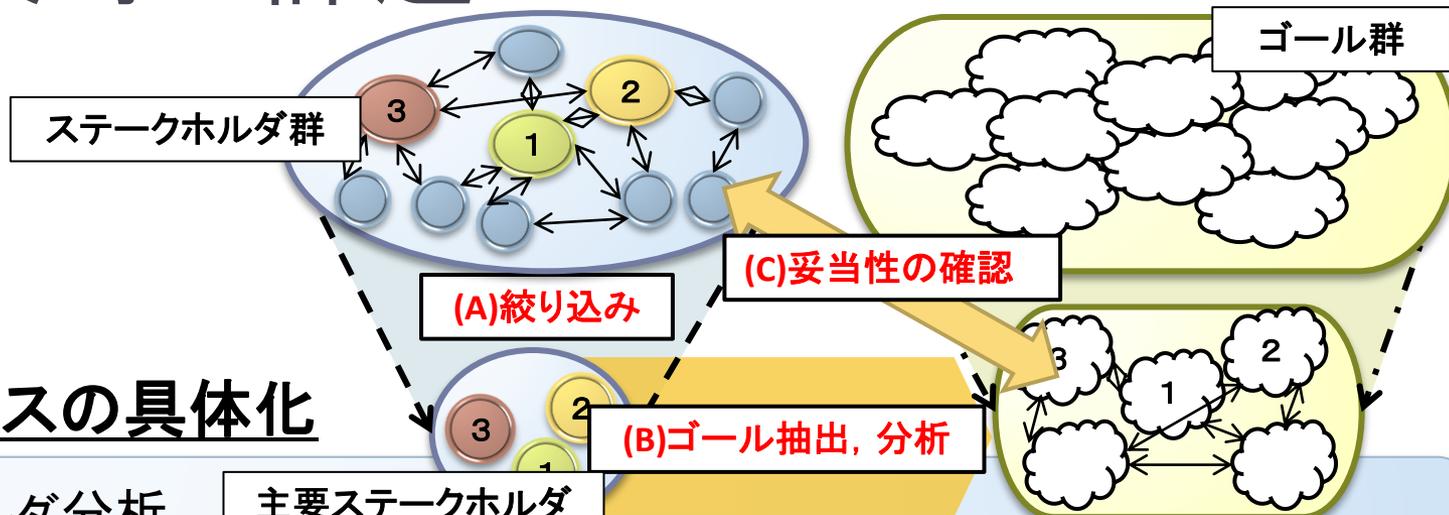
2008MI105 木下康介

2008MI274 山下和希

シナリオ

- 中間発表時の課題
- 相互作用マトリクスの評価基準
- 今後の課題

中間発表時の課題



1. 提案プロセスの具体化

(1) ステークホルダ分析

主要ステークホルダ

相互作用マトリクスの依存関係の評価基準を定義

(2) ゴール分析

ゴールの関係のモデル化方法と評価基準を定義

ゴール優先度の妥当性の確認方法の決定

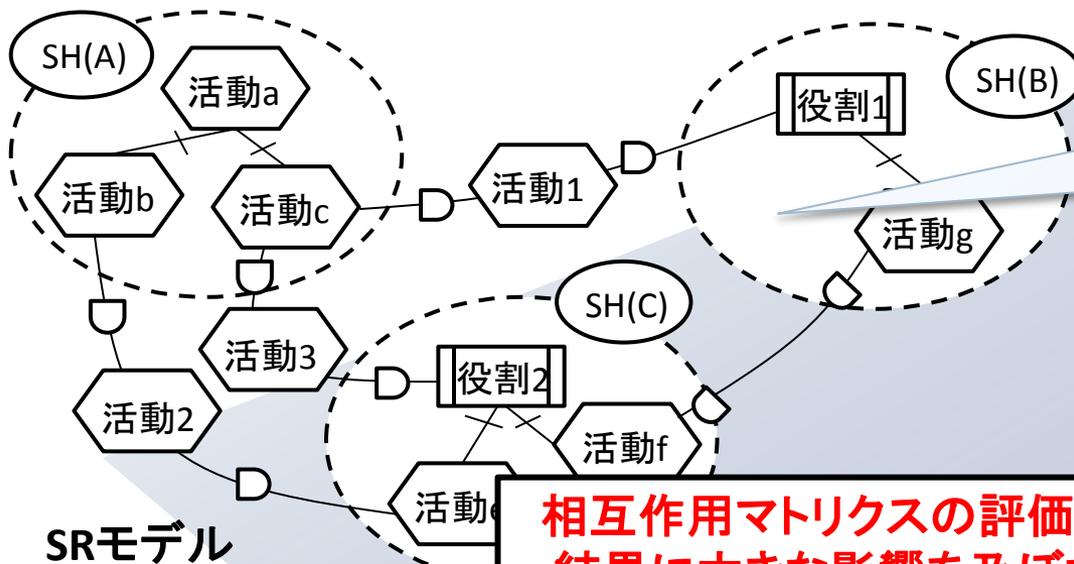
2. 提案プロセスの妥当性の評価

提案プロセスを例題に適用し妥当性の評価

(1) 提案プロセスの有用性

(2) ステークホルダの絞り込みによる情報量の変化の評価

相互作用マトリクスの評価基準[1/3]



SRモデル

ステークホルダの活動，役割をもとに作成された依存モデル

相互作用マトリクス

SRモデルをもとに相互作用マトリクスを作成

相互作用マトリクスの評価が結果に大きな影響を及ぼす

評価基準が未定義

- 前回の例題での方法
 - ・開発者の主観に基づく評価
- その他の方法
 - ・アンケート調査
 - ・リンクをもとに評価

相互作用マトリクス

相互関係	結果	SH(A)	SH(B)	SH(C)	総和(AS)	能動的	商Q (AS/PS)
原因							
SH(A)							
SH(C)							
受動的総和(PS)							
積P (AS*PS)							

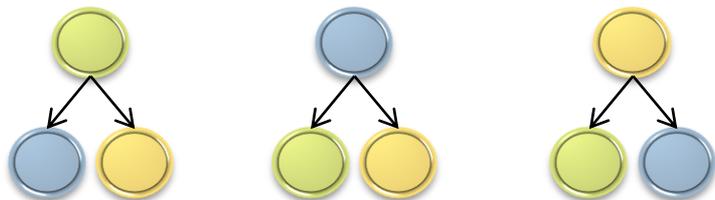
相互作用マトリクスの評価基準[2/3]

アンケート調査による評価

特定されたステークホルダに対しアンケート調査を行う

方法(1)

アンケート調査(役割, 活動, 他SHへの評価)



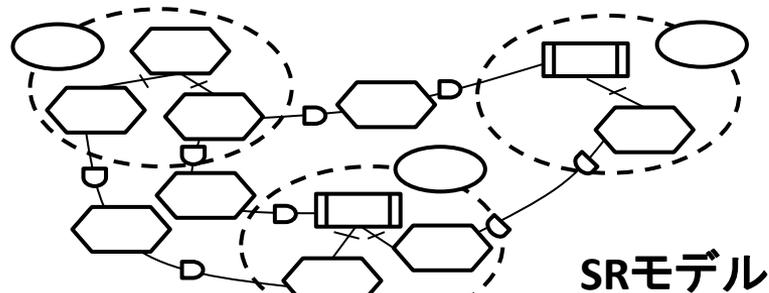
SRモデルの作成

相互作用マトリクス作成

相互関係 原因	結果	SH(A)	SH(B)	SH(C)		
SH(A)						
SH(B)						

方法(2)

SD, SRモデル作成



アンケート調査(活動)

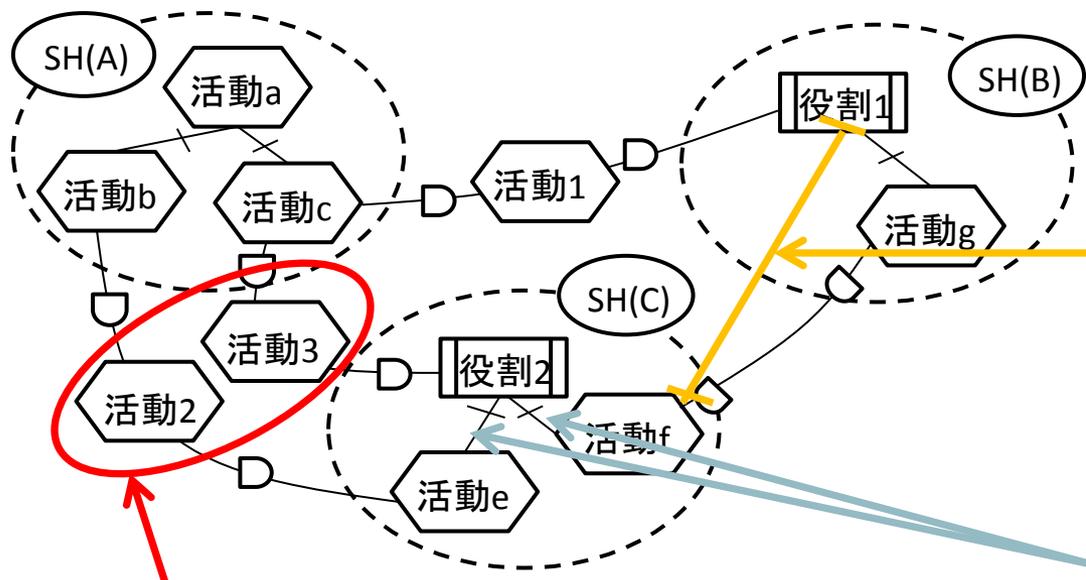


相互作用マトリクス作成

相互作用マトリクスの評価基準[3/3]

リンクによる評価

SRモデルに記述されたリンクをもとに評価基準を定義



距離

各ステークホルダから他ステークホルダへ向かうリンクの距離から評価

問題点

SRモデルの記述方法の見直し
活動の評価が困難

本数

各ステークホルダから他ステークホルダへ向かうリンクの本数から評価

問題点

活動に対する評価が困難

活動

各ステークホルダから他ステークホルダに対する活動から評価

問題点

開発者による評価が困難



今後の課題

提案プロセスの具体化

(1) ステークホルダ分析

相互作用マトリクスの依存関係の評価基準を定義

- アンケート調査による評価
- リンクによる評価

定量的にステークホルダを絞り込むことを目標とし、
そのプロセスを厳密に定義

(2) ゴール分析

ゴールの関係のモデル化方法と評価基準を定義
ゴール優先度の妥当性の確認方法の決定